

## 静岡音楽館AOI専属弦楽四重奏団

アンサンブルの円熟味が増し、  
聴衆より賞賛を受け続けるAOI・レジデンス・クワルテット。  
結成20年をむかえる本年はショスタコーヴィチとベートーヴェンの  
弦楽四重奏曲「第1番」に挑む。  
2015年度AOI委嘱作品は、芸術監督 野平一郎の新作を世界初演。

# AOI レジデンス クワルテット



### 曲目

- D. ショスタコーヴィチ: 弦楽四重奏曲第1番 八長調 op.49
- 野平一郎: 弦楽四重奏曲第5番 (2015年度静岡音楽館AOI委嘱作品 世界初演)
- L.v. ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲第1番 八長調 op.18-1

主催: 静岡音楽館AOI 指定管理者 (公財)静岡市文化振興財団

特別協賛: 静岡信用金庫

協賛: アイワ不動産

HARVEST HOMES

コカ・コーライーストジャパン株式会社

ホテル センチュリー 静岡

ANSHINDO

片瀬建設株式会社

支援: 平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

AOI・レジデンス・クワルテット

- 松原勝也 (ヴァイオリン)
- 小林美恵 (ヴァイオリン)
- 川本嘉子 (ヴィオラ)
- 河野文昭 (チェロ)

● 2015 東京公演

# 11/14 土

18:00 開演 (17:30 開場)

上野学園 石橋メモリアルホール

全指定 ¥3,500 (静岡音楽館倶楽部会員¥3,150)

主催: (公財)静岡市文化振興財団

22歳以下  
¥1,000

● 2015 静岡公演

# 11/15 日

15:00 開演 (14:30 開場)

静岡音楽館 AOI ホール (8F)

全指定 ¥3,500 (静岡音楽館倶楽部会員¥3,150)

※お得なセット券もございます。詳しくは裏面をご覧ください。

22歳以下  
¥1,000

AOI・レジデンス・クワルテットを、たったいちどだけ聴き逃した一。彼らは1995年にオープンした静岡音楽館AOIの専属弦楽四重奏団として、年に1、2回ほどだけだがこの20年ずっと演奏し続け、静岡の聴衆にみずみずの弦楽四重奏の響きを届けてきた。メンバーの交替もあったが、いまの4人でもすでに10年以上、日本の弦楽四重奏団ではもうベテランの域にある。とくに「阿吽の呼吸」的な親密さが求められる弦楽四重奏の世界で、年に1回ほどというのは不利だが、AOIのFacebookに「凄かったです。このアンサンブルがセツの織り姫と彗星のように年に一度の逢瀬なの信じられない完成度」とのコメントがあった。その、昨年(2014年)秋のコンサートを聴き逃してしまった。これはのちのちまで悔やむことになるだろう。

これまで聴いたのはどれも忘れたい演奏ばかりだけれど、しいて挙げるなら、バルトークの弦楽四重奏曲第1、3、6番を怪演した2004年のコンサートだろうか。火傷しそうに圧倒的な熱演、あまりの熱演に、途中でヴィオラの弦が切れてしまったほど。「コンサートが終わってホールを出ると、風景が違って見えました」とはある聴衆の言葉。1999年に演奏した第2番と併せて「AOI・レジデンス・クワルテットのバルトーク」はいまや伝説ですらあるが、いや、2009年のハイドンも衝撃的だった。率直に告白するならハイドンの弦楽四重奏曲をよく判っていないのだが、とんでもなくスリリングでフレッシュな音楽であることを、そのときまざまざと思い知って、どきどきしてしまった。優れた演奏とはこういうことなのだ。もうAOI・レジデンス・クワルテットを絶対に聴き逃してはならない。そう堅く心に誓っている。

小林旬(静岡音楽館AOI学芸員)



## AOI・レジデンス・クワルテット AOI RESIDENCE QUARTET

1995年、静岡音楽館AOIの開館とともに、その専属弦楽四重奏団として松原勝也、小林美恵(ヴァイオリン)、白尾徹子(ヴィオラ)、安田謙一郎(チェロ)、いずれも日本を代表する弦楽器奏者たちにより結成された。98年にチェロが河野文昭に交替、2001年、ヴィオラは川本嘉子が後を継いだ。W.A.モーツァルトとシューベルトをたびたび採りあげ、また2000年には三輪眞弘：弦楽四重奏曲《皇帝》ハ長調(静岡音楽館AOI委嘱作品)を世界初演するなど、古典から現代まで幅広い作品を提供しつつ、とくに2004年のバルトーク：弦楽四重奏曲第1、3、6番の圧倒的な熱演は歴史的な名演といえる。これまでにP.ロジェ、野平一郎、横山幸雄、田部京子(ピアノ)、佐久間由美子(フルート)、P.メイェ(クラリネット)、福田進一(ギター)の各氏ほか共演、弦楽四重奏曲を中心に多彩なプログラムで聴衆の耳を愉ませてきた。2010年には菊川文化会館アエル、伊豆市生いきプラザ、御前崎市民会館、グランシップなど静岡県の各地で演奏。今後の活動がますます期待されている。2013年、静岡県文化財団第26回地域文化活動特別賞受賞。2014年度静岡県文化奨励賞受賞。



### 松原勝也 (ヴァイオリン) Katsuya MATSUBARA (Vn.)

1963年東京生まれ。東京藝術大学在学中に安宅賞受賞。クライスラー国際コンクール、ティボール・ヴァルガ国際コンクール等で上位入賞。新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターなどを歴任。無伴奏リサイタルシリーズ、ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏、武満徹室内楽作品全曲演奏、新曲初演、ジャズミュージシャンとのコラボレーション、即興演奏など幅広い活動を展開している。2007年にはロンドン・ウイグモアホールでリサイタルを開催。2001年から2010年まで第一生命ホールで行われた若い演奏家のためのアドヴァント・セミナー、北九州市立響ホールフェスティバルなどをプロデュース。2012年、東京・春・音楽祭において、J.S.バッハ：ムルトルベク変奏曲の弦楽五重奏版を初演し、好評を得た。また、長崎OMURA室内合奏団の創立当初から共演を重ねており、現在では深い信頼関係を築いている。第17回中島健蔵音楽賞、第55回文化庁芸術祭新人賞受賞。AOI・レジデンス・クワルテットのメンバー、長崎OMURA室内合奏団アーティストックアドヴァイザー、霧島国際音楽祭講師、東京藝術大学音楽学部教授。



### 小林美恵 (ヴァイオリン) Mie KOBAYASHI (Vn.)

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業。在学中に安宅賞、福島賞を受賞。1983年、第52回日本音楽コンクール第2位。84年、海外派遣コンクール河合賞受賞。88年にはシュポール国際ヴァイオリン・コンクール第2位、あわせてソナタ賞を受賞。90年、ロン＝ティボール国際コンクールヴァイオリン部門日本人として初めて優勝。以来、国内外で日本を代表するヴァイオリニストとして活躍。CDは、「ブレイズ・クライスラー」、「ヴァイオリン名曲集」など多数リリース。2010年には、紀尾井ホールにてデビュー20周年記念リサイタルを好演。11月には、ロン＝ティボール国際コンクールのヴァイオリン部門の審査員として招かれた。2012年には、パキスタンで行われた日・パキスタン国交樹立60周年の記念演奏会に出演。そのほか、海外公演にも多数出演している。2015年はデビュー25周年を迎え、2015-16年の2年間で5回の記念リサイタルのほか、全国各地で公演が予定されている。現在、昭和音楽大学客員教授。



### 川本嘉子 (ヴィオラ) Yoshiko KAWAMOTO (Va.)

1992年、ジュネーヴ国際音楽コンクール・ヴィオラ部門最高位(1位なしの2位)。96年、村松賞、97年、第7回新日鐵音楽賞・フレッシュアーティスト賞受賞。ソリスト・室内楽奏者として最も活躍しているヴァイオラ奏者の1人。京都アルティマ弦楽四重奏団、AOI・レジデンス・クワルテットのメンバー。桐朋学園でヴァイオリンを江藤俊哉、鈴木愛子、室内楽を末吉保雄、原田幸一郎の各氏に師事。在学中より演奏活動を開始。91年、東京都交響楽団に入団をきっかけにヴァイオラに転向。99年より2002年の退団まで首席奏者を務める。タングルウッド、マールボロ、ダボス、東京の夏、霧島国際音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、別府アルゲリッチ音楽祭等のフェスティバル、小澤征爾音楽塾、水戸室内管弦楽団等に参加。M.アルゲリッチやV.パヴェットなどと共演し絶賛を博している。C.モンパルとも室内楽で日本・韓国公演を行なった。ソリストとして、これまでにG.ベルティニ、J.フルネ、P.マークなどの著名な指揮者と共演。



### 河野文昭 (チェロ) Fumiaki KONO (Vc.)

京都市立芸術大学卒業。1982年に文化庁在外派遣研究員としてロサンゼルスで、その後、ウィーン国立音楽大学にて研鑽を重ねる。黒沼俊夫、G.ライト、A.ナヴァラの各氏に師事。84年、帰国後は独奏者としてリサイタルやオーケストラとの共演を重ね、フィンランドの作曲家、J.コッコネンのチェロ協奏曲やイタリアのL.ペリオの無伴奏奏曲《セクエンツァXIV》などを本邦初演する。また室内楽演奏にも積極的に関わり、現在、アンサンブルのウキョウ、紀尾井シンフォニエッタ東京、AOI・レジデンス・クワルテット、岡山潔弦楽四重奏団などのメンバーとして、国内外に幅広く演奏活動を行っている。第50回日本音楽コンクールチェロ部門第1位(81)、京都音楽賞(90)、大阪府文化祭賞(92)、京都府文化賞功労賞(2004)等を受賞。現在、東京藝術大学教授として後進の指導にもあたっている。



### 野平一郎 (作曲) Ichiro NODAIRA (Comp.)

東京藝術大学、同大学院を修了後、バリ国立高等音楽院に学ぶ。ピアニストとして、内外の主要オーケストラにソリストとして出演する一方、室内楽奏者としても活躍。近年は指揮者としても高い評価を得る。これまでに発表した作品は80曲以上に及ぶ。第13回中島健蔵音楽賞、芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞、第35回サントリー音楽賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、第44回、第61回尾高賞を受賞。2012年には紫綬褒章を受章。現在、静岡音楽館AOI芸術監督。東京藝術大学作曲科教授。

## 講演会 弦楽四重奏の楽しみ方

11/15(日) 13:00~14:30 講師:平野昭(静岡文化芸術大学名誉教授)  
静岡音楽館AOI講堂(7階) 無料(要申込)

## 講演会 “この1曲”をとことん語る

10/9(金) D.ショスタコフーヴィチ:弦楽四重奏曲第1番 ハ長調 op.49  
講師:竹内啓(静岡音楽館AOI 学芸員)  
10/22(木) L.v.ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第1番 へ長調 op.18-1  
講師:関本淑乃(静岡音楽館AOI 学芸員)  
※いずれも19:00~20:30 静岡音楽館AOI 講堂(7階)  
無料(要申込)

## お得なセット券 AOI・レジデンス・クワルテット応援隊 セット券 ¥4,000

11/14(土) 東京公演 11/15(日) 静岡公演のセット券  
(静岡音楽館倶楽部会員¥3,600)

静岡が誇る弦楽四重奏団を是非皆様で応援してください。  
※一般販売:6月20日[土]より 会員先行販売:6月13日[土]より

## 静岡音楽館AOI・インフォメーション(7F) Tel.054-251-2200(月休)

- \* 受付時間9:00~21:30(休館日を除く)。発売初日のみ電話予約は13:00より。
- \* お電話予約の際の座席の指定はご遠慮ください。
- \* 一般券以外は、静岡音楽館AOIのみでお取扱います。(ただし11/14公演の22歳以下券は、上野学園石橋メモリアルチケットオンラインでも販売致します)
- \* 会員先行販売は静岡音楽館倶楽部会員のみ、静岡音楽館AOIにて受付致します。
- \* クレジットカードでお支払いいただけます。



チケットぴあ (Pコード: 244-390(11/14)、243-852(11/15))  
Tel.0570-02-9999  
ペイリウム清水店、アクシティ浜松、ザ・えんぎ堂浜松西インター店、ららぽーと豊田、セブンイレブン、サークルKサンクス(一部地域・店舗を除く)など

静岡リビング新聞社 Tel.054-255-1231  
(土日祝休) (11/15公演のみ)

上野学園 石橋メモリアルホール  
チケット・オンライン (11/14公演のみ)  
http://www.ishibashimemorial.com/ticket/

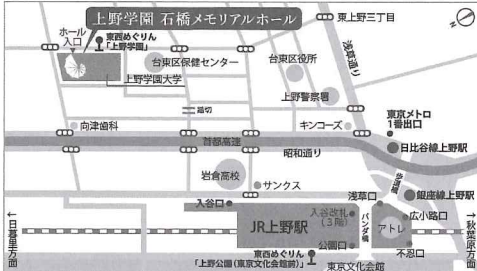
次のことを予めご了承の上、チケットをお求めください。  
皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

- \* 価格は税込です。
- \* 都合により内容を変更する場合があります。
- \* お客様のご都合によるチケット代の返金、座席の変更は致しかねます。
- \* 場内での飲食、写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。
- \* 携帯電話、アラーム付時計等の使用はご遠慮ください。
- \* 演奏中のご入場はお控えください。
- \* 静岡音楽館AOIは、施設の構造上、会場準備が整わない状態(開場時間前)で、お客様を8階ホールへご案内することができないため、通常エレベーターは7階止となっております。開場時間になるまで1階エレベーター前か、7階ロビーでお待ちください。1階エレベーター前でお待ちいただいたお客様を最優先してご案内いたします。
- \* 他のお客様の鑑賞の妨げとなる行為は固くお断りいたします。

※静岡音楽館AOIが主催するコンサート(一部を除く)では、未就学児はご入場いただけません。

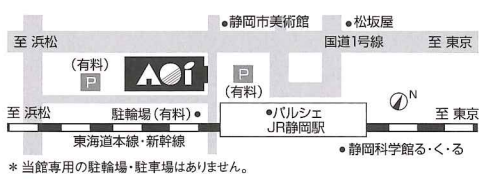
**託児サービス**  
(11/15公演のみ)

要事前予約(1週間前まで)・託児料:1人1,000円  
すわん Tel.054-255-5377(9:00~21:00)  
留守番電話の場合は、お名前・お電話番号を録音してください。  
※11/14公演は託児サービスはございません。



11月14日(土) 上野学園 石橋メモリアルホール  
東京都台東区東上野4丁目24-12  
03-3843-3043

## JR静岡駅北口を出てすぐ左 静岡中央郵便局 合同建物内



東京・名古屋から新幹線ひかり号で約1時間!  
CONCERT HALL SHIZUOKA  
**静岡音楽館 AOI**

開館 9:00~21:30 月曜日休館(ただし祝日開館、翌日休館)  
〒420-0851 静岡市葵区黒金町1番地の9

TEL 054-251-2200 AOI 検索

一般発売 6月20日[土]より  
会員先行発売 6月13日[土]より